

補体学会学術集会抄録作成および登録要項

<作成>

1. ページ設定をA4用紙にして、2段組みで作成して下さい。(1演題あたり1~2枚)
2. 別紙の見本を参考に、[目的]、[方法]、[結果]、[考察]、[結論]、[文献]の順に記述。既刊の印刷物から写真・図板を転載する場合は転載の許諾を得て、原稿内にその旨わかるように明記してください。引用文献は、本文中では右肩に番号)をつけ、[文献]の項では番号順に著者名(筆頭著者名のみ)、雑誌名、巻、ページ、(西暦年号)をこの順に記載して下さい。
例： 1) 宮本祐二 他、医学のあゆみ、132: 305
(1985)
2) Matsushita M. et al. *J. Exp. Med.* 176: 1497 (1992)
3. 用紙は、上下3.0 cm、左右2.0 cmずつのマージンをとって下さい。
4. 抄録集の体裁を統一するため下記の点に注意して下さい。
 - ・ フォントは、日本語はMS明朝、英語と数字はCenturyを用い、英字、数字は半角。
 - ・ 文字サイズは、演題名は14 pt、氏名、所属、および本文には10 ptを用いて下さい。
 - ・ 行間は、1行として下さい。
 - ・ 演題、氏名、所属は中央揃えにして下さい。
 - ・ 演題名から1行あけて氏名を記入し、その下に所属を記入。複数の施設の場合は、施設所属者の氏名の右肩に数字をつけ、施設には左肩に数字を付けて、順に所属を記入して下さい。
 - ・ 所属より1行あけて、英字タイトル、氏名、所属を、それぞれ行を変えて印字して下さい。
 - ・ 英語の所属より1行あけてから本文を印字して下さい。
 - ・ 2ページ目は、左上隅から印字して下さい。
5. 図表も、大きさを考慮の上、鮮明な原図あるいは写真(白黒)を原稿中に添付して下さい。(縮小あるいは拡大の指定はご遠慮下さい)

<登録>

1. 日本補体学会ホームページの「第58回日本補体学会学術集会開催のご案内」にて、参加登録を済ませたのちに、演題登録にすすむことができます。Microsoft Word サンプルファイルをテンプレートにして作成し、Word ファイルと PDF 両方をマイページからアップロードして下さい。締切日まで何度でも訂正は可能です。
2. **締切りは、2022年6月30日(木)とします。**参加登録、演題登録の際は自動で受領メールがE-mailにて届きます。受領メールが届かない場合は、恐れ入りますが集会長までご連絡願います。(ohtani@rakuno.ac.jp)

抄録集は全国の医学系図書館へ配布されますので、内容・体裁ともに充実したものに致したく、ご協力下さいますようお願い申し上げます。